

肝炎対策実施状況等について

啓発支援事業及び検査促進事業

令和6年8月28日

千葉県感染症対策審議会肝炎対策部会

疾病対策課感染症医療班

千葉県肝炎対策推進計画

- 本県での肝硬変や肝がんへの移行者を減らすための総合的な肝炎対策として、啓発支援事業・検査促進事業・医療推進事業の三事業を実施している。
- 平成24年4月策定、令和4年10月改定
- 期間：令和4年度～令和8年度

目標	実績 (令和5年度)
肝炎ウイルス検査数（県、市町村実施分） 年間に、150,000件の検査を実施 ※肝炎ウイルス検査数：B型とC型の検査数の合計	116,489件 (速報値)
肝炎ウイルス陽性者の医療機関受診（精密検査受検）率 令和8年度までに、肝炎ウイルス陽性者の受診率を60%以上 ※県の重症化予防事業及び市町村の健康増進事業による	42.6% (速報値)
指定医療機関における肝炎医療コーディネーター配置率 令和8年度までに、一人以上配置されるよう養成	21.1% (56/265機関)
肝がん75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対） 令和8年度までに、3.5未満に減少	3.5（2022年）

啓発支援事業

－主な取組－

- (1) 肝炎に対する正しい知識の普及啓発
- (2) 患者等への相談支援体制の整備

啓発支援事業①

令和5年度 啓発支援事業実績

4月	・ 検査委託医療機関向け リーフレット配付（790施設） 「命を守る方法が、ひとつ。」 「今こそ、たたけ！肝炎ウイルス」
6月	・ 各郵便局に「肝炎ウイルス検査」 ポスター配布
7月	・ 協会けんぽ会員向けメルマガ発信「世界・日本肝炎デー」
	・ 第33回「肝臓週間の実施について」ポスター配付（県保健所等）
	・ 県民だより7月号「肝がん撲滅運動 市民公開講座」
	・ 肝がん撲滅運動 市民公開講座にて医療費助成制度について説明
8月	・ 県民だより8月号「肝炎ウイルス検査」「感染者への不当な扱いはやめましょう」
11月	・ 「知って、肝炎プロジェクト」ポスター配布（県保健所）
1月	・ 協会けんぽ会員向けメルマガ発信「肝炎ウイルス検査（精密検査費用助成）」
2月	・ 千葉県拠点病院連絡協議会（オンライン開催）及び肝臓病教室・家族支援講座にて、医療費助成制度について説明
通年	・ 肝疾患相談センター事業（千葉大学医学部附属病院）
その他	・ 肝炎医療コーディネーター研修会開催 （12月25日（オンデマンド）、2月23日、3月4日） ・ 肝炎医療コーディネーター向け研修会共催等（7月30日、10月13日）

啓発支援事業②

令和6年度 啓発支援事業実施計画

(1) 肝炎に関する正しい知識の普及啓発

①肝炎デー、肝臓週間に連携した普及啓発

ポスター、ホームページ、県民だより、メルマガなどを利用し県民に向けて肝炎情報を発信する。

②受診勧奨のための知識の普及啓発

- ・千葉県肝炎医療コーディネーター養成研修会の開催
- ・肝炎ウイルス検査陽性者向けリーフレットの配布、検査促進ポスターの配布（医療機関、医師会、市町村、保健所等）
- ・職域、妊婦検診及び術前検査向け啓発リーフレット等の配布
- ・協会けんぽ健康保険委員向け研修会で「肝炎ウイルス検査」を紹介

③予防接種情報の提供

B型肝炎ワクチンを含む予防接種情報を県、市町村から発信

(2) 肝炎患者及び家族等に対する情報提供、相談支援の充実

- ・肝疾患相談センター

検査促進事業

－主な取組－

- (1) 検査体制の整備
- (2) ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業
- (3) 肝炎医療コーディネーターの養成

検査促進事業①

(1) 検査体制の整備: 令和5年度 肝炎ウイルス検査実績

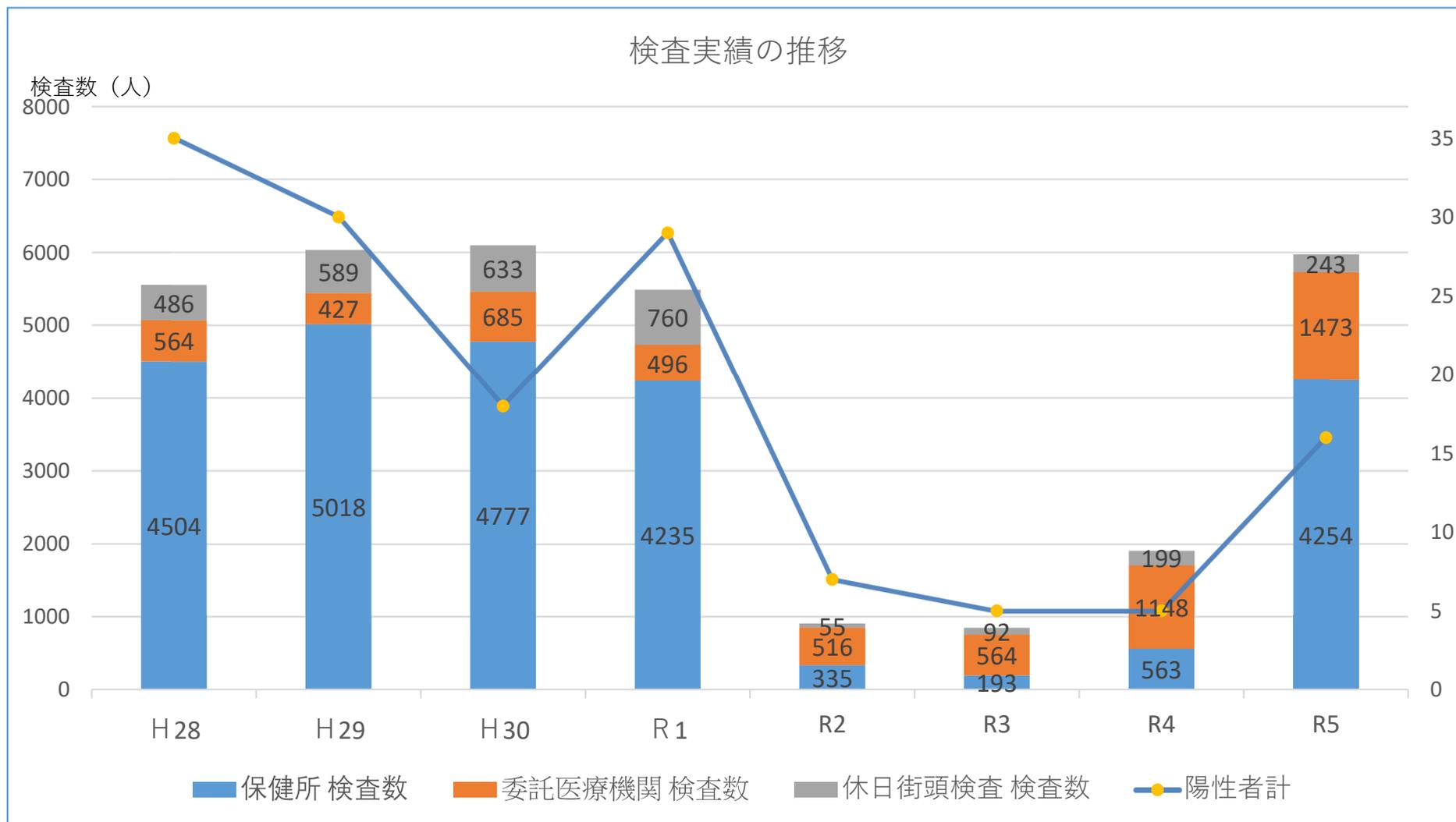
(特定感染症検査等事業での実施分)

	B型肝炎ウイルス (右: 陽性数)		C型肝炎ウイルス (右: 陽性数)		合計 (右: 陽性数)	
保健所※	2,128	7	2,126	6	4,254	13
検査委託医療機関	740	3	733	0	1,473	3
休日街頭検査	243	0	—	—	243	0
合計	3,111	10	2,859	6	5,970	16

※保健所設置市分を含む

検査促進事業②

(1) 検査体制の整備：検査実績の推移(特定感染症検査等事業)



※令和4年度実績より、保健所検査数には保健所設置市分を含む

検査促進事業④

(2) ウイルス性感染患者等重症化予防推進事業

・目的

千葉県における肝炎ウイルス検査受検後のウイルス性肝炎陽性者等を早期に治療に繋げ、重症化予防を図ることを目的とする。

・実施事業

①陽性者フォローアップ事業

フォローアップ事業への参加に同意した対象者に対する
受診勧奨

②検査費用助成事業

初回精密検査費用や定期検査費用の助成

※①及び市町村実施の健康増進事業における陽性者等が対象

③職域検査促進事業

職域での肝炎ウイルス検査への勧奨

検査促進事業⑤

(2) ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業：陽性者フォローアップ事業

医療機関受診率 県全体：62.4%

(事業を開始した平成27年10月1日以降、令和6年3月31日時点集計値)

1. 特定感染症等検査事業 ※匿名受検者を含む

実施者：県	陽性者171 (B型98、C型73)		
	B型	C型	合計
フォローアップ同意者数(a)	56	42	98
医療機関受診者数(b)	39	38	77
受診率(b/a)	69.6%	90.5%	78.6%

2. 健康増進事業

実施者：市町村	陽性者4,524 (B型3,068、C型1,461)		
	B型	C型	合計
フォローアップ同意者数(a)	1,127	566	1,693
医療機関受診者数(b)	662	379	1,041
受診率(b/a)	58.7%	67.0%	61.5%
同意者以外の受診確認者数	358	156	514

検査促進事業⑤

【参考】県及び市町村における肝炎ウイルス検査陽性者の医療機関受診率(令和5年度)

事業	陽性者 (人)	受診確認者 (人)	受診率 (%)
特定感染症検査 事業※	16	13	81.3
健康増進事業 (市町村)	308	125	40.6
計	324	138	42.6

※保健所設置市分を含む

検査促進事業⑥

(2) ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業:検査費用助成事業①

県が指定する医療機関での精密検査や定期検査が助成対象

1 初回精密検査費用助成 対象①②③すべて該当する者(1回)

- ①医療保険各法（高齢者の医療の確保に関する法律）の規定による被保険者又は被扶養者等
- ②1年以内に自治体、職域、妊婦検診及び手術前での肝炎ウイルス検診において陽性と判定された者
- ③フォローアップ同意者（健康増進事業での同意者を含む）

2 定期検査費用助成 対象①～⑤すべて該当する者

（初回精密検査を含めて年度2回）

- ①医療保険各法（高齢者の医療の確保に関する法律）の規定による被保険者又は被扶養者等
- ②肝炎ウイルスの感染を原因とする慢性肝炎、肝硬変及び肝がん患者（治療後の経過観察を含む）
- ③住民税非課税世帯に属する者又は市町村民税（所得割）課税年額が235,000円未満の世帯に属する者
- ④フォローアップ同意者（健康増進事業での同意者を含む）
- ⑤肝炎治療特別促進事業の受給者証の交付を受けていない者

検査促進事業⑦

(2) ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業：検査費用助成事業②

検査費用申請実施状況

(事業を開始した平成27年10月1日以降令和6年3月31日までの実績)

初回精密検査 543件

フォローアップ同意内訳：県67人、市町村476人

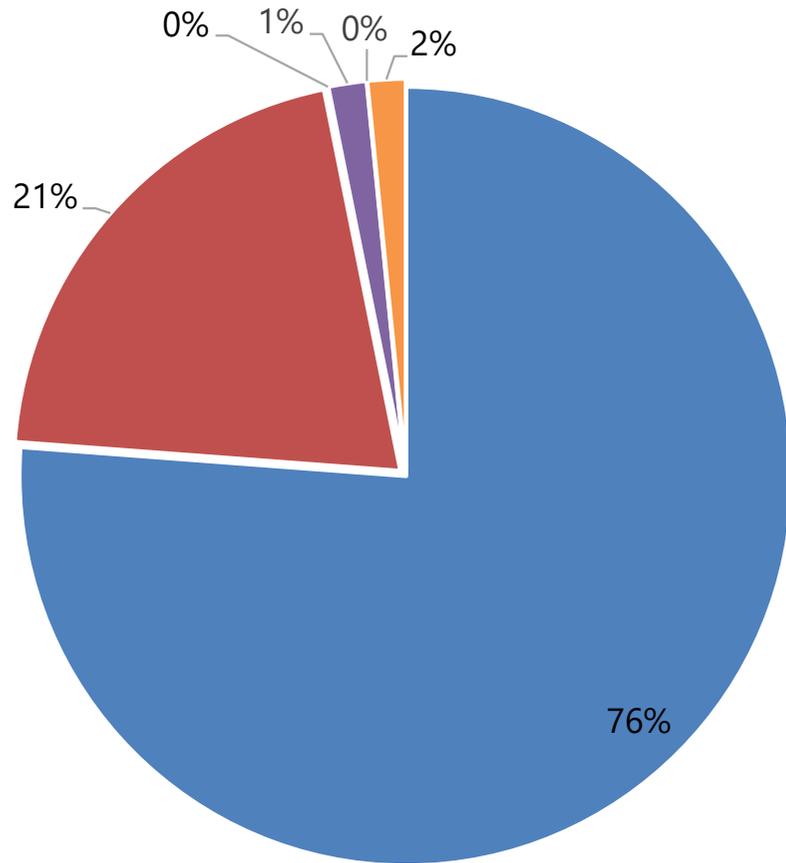
定期検査 493件

費用助成種別 (件数)	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	合計
初回精密検査	7	53	71	75	92	44	84	54	63	543
定期検査	0	2	7	91	89	66	74	88	76	493

検査促進事業⑧

(2) ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業：令和5年度

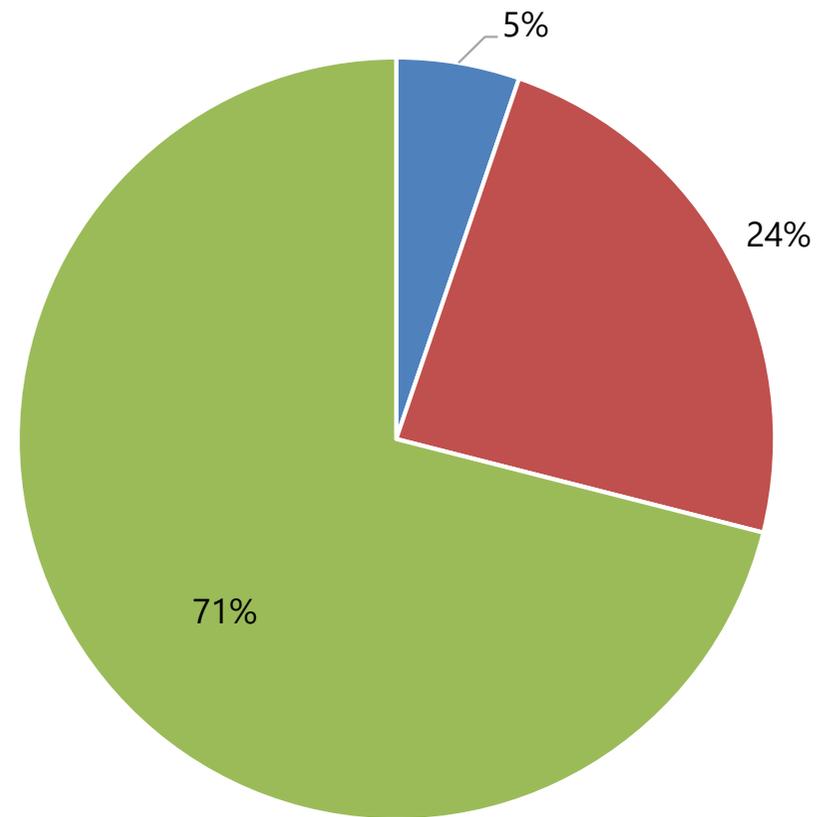
初回精密検査費用助成者の受検契機



(全体数=63)

- 健康増進事業
- 職域
- 検査委託医療機関
- 手術前検査
- 妊婦健診
- 保健所

定期検査費用助成者(診断書提出の有無)



(全体数=76)

- 診断書提出
- 1年以内の治療費助成で提出
- 以前定期検査費用の支払いを受けた
- 肝がん・重度肝硬変事業で提出
- 診断書の代用

検査促進事業⑨

(2)ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業：職域検査促進事業

令和5年度実績

①協会けんぽ会員向けメルマガ発信

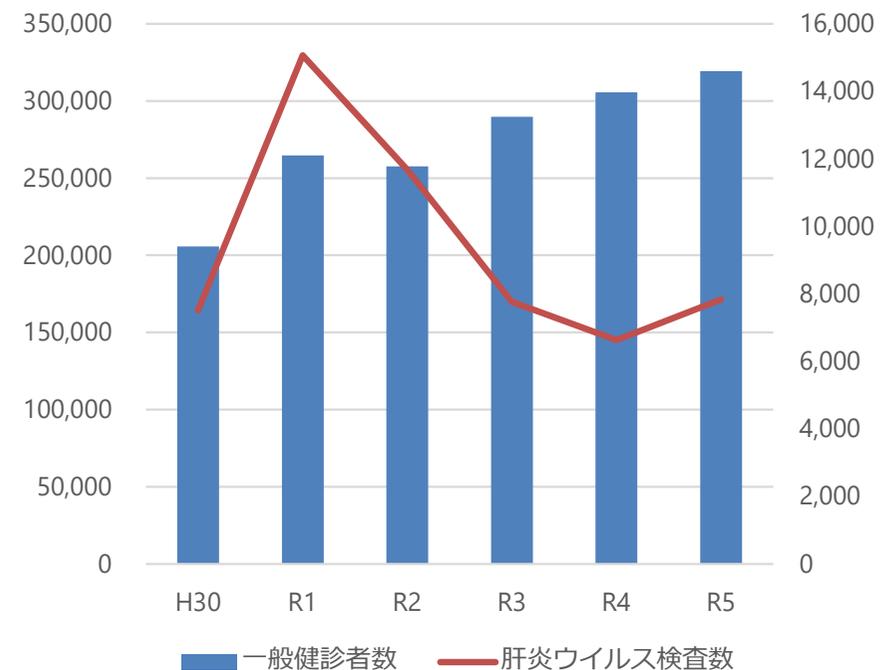
「世界・日本肝炎デー」の啓発

「肝炎ウイルス検査と初回精密検査」の啓発

②協会けんぽ千葉県支部肝炎ウイルス検査数

年度	一般健診者数	肝炎ウイルス検査数	肝炎ウイルス検査受検率
H30	205,824	7,505	3.6%
R1	264,621	15,062	5.7%
R2	257,636	11,674	4.5%
R3	289,733	7,763	2.7%
R4	305,486	6,633	2.2%
R5	319,319	7,831	2.5%

H30～R5年度までの肝炎ウイルス検査数累計：56,468



検査促進事業⑩

(3) 千葉県肝炎医療コーディネーターの養成

コーディネーター養成状況 1,030人 (平成29年～令和5年度)

(平成28年度までに養成した千葉県肝炎治療コーディネーター 349人)

	所属 合計(人)	県	市町村	医療機関	職域 (協会けんぽ、 健保連組合等)	その他
総養成者 (H29～R5)	1,030	137	259	452	34	148
認定期間内 (R6.3.31時点)	764	84	159	370	9	142

令和5年度研修会開催状況 (養成人数：合計205名)

(県24名、市町村28名、医療従事者135名、その他18名)

日程	区分	養成・継続認定者	受講者
令和5年7月30日	継続	18名	18名
令和5年10月13日	継続	6名	10名
令和5年12月25日	養成 (兼継続)	養成：70名、継続：8名	養成：76名、継続12名
オンデマンド (3/8まで)	養成 (兼継続)	養成：135名、継続：66名	養成：143名、継続：81名
令和6年2月23日	継続	2名	8名
令和6年3月4日	継続	75名	95名

検査促進事業⑩

令和5年度活動状況報告

回収率：62.7%

(医療機関：46.6%、市町村：95.6%、県保健所：100.0%、その他関係団体：54.4%)

啓発活動	知識に関する普及啓発	情報の入手先・相談先案内	啓発活動への参加・周知	研修会等への参加
	65%	51%	25%	45%

受検・受診勧奨	受検案内・勧奨	受診勧奨・専門機関の案内	継続受診の重要性説明
	65%	48%	37%

支援制度案内	フォローアップ事業	検査・医療費助成制度案内
	55%	56%

意識変容	肝疾患に関心もつ	感染対策の知識増加	患者の気持ち考える	差別・偏見に注意	肝Coの話する	肝疾患情報を読覧	肥満・アルコールに注意	検診結果の確認	薬の確認	検査結果の丁寧な説明
	79%	69%	63%	47%	41%	41%	53%	47%	39%	31%

検査促進事業⑪

令和6年度 検査促進事業実施計画①

(1) 肝炎ウイルス検査の促進について

- ・ 肝炎検査についての正しい知識の啓発
(県ホームページ、メルマガ、県民だよりなどの媒体を活用する)
- ・ 職域、妊婦検診及び術前検査向け啓発リーフレット等の配布

(2) ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業について

①陽性者フォローアップ事業

- ・ フォローアップ事業参加同意者を増やす取組について、市町村と共有
- ・ 市町村と連携し、フォローアップ体制の更なる整備

②検査費用助成事業

- ・ 定期検査費用助成制度の更なる周知
- ・ 職域、妊婦検診及び術前での初回精密検査費用助成制度の周知

③職域検査促進事業

- ・ 職域での肝炎ウイルス検査の更なる啓発
- ・ 初回精密検査費用助成制度の周知

検査促進事業⑫

令和6年度 検査促進事業実施計画②

(3) 肝炎医療コーディネーターの養成及び活用について

- ・ 肝炎医療コーディネーター研修会を複数回実施し、様々な立場からの受検勧奨を促進
- ・ 外部団体主催の市民公開講座等を継続研修会として扱う
- ・ 県主催の養成研修・継続研修会をオンライン化・オンデマンド化すること等により、コーディネーター数及び継続率を向上